



けやきっ子

六栄小学校だより
第11号
令和6年7月11日
文責：久保田 真二

学校教育目標：瞳輝く「けやきっ子」～自立、協働、創造～

第2回六栄小学校運営協議会開催

～児童・地域・保護者・行政・学校が力を合わせて教育活動を推進します～

7月3日(水)に第2回学校運営協議会が開催されました。今回は児童会代表として2名の児童が参加しました。児童会からは、フットサルコート(レインボーコート)のゴミについて提案がされました。毎日、あいさつ運動の後に運営委員会の児童がゴミ拾いをしているのですが、ゴミは増えるばかりです。運営協議会と連携してどうにかできなかつたという思いで、児童が提案してくれました。早速、運営協議会の方から長洲町役場に連絡をしていただきました。フットサルコート(レインボーコート)のゴミについて検討されていくと思います。今後も、子ども、保護者、地域、行政、学校が連携しながら、六栄小学校の教育について連携しながら取り組みを進めていきたいと思っています。

どうしたらいいでしょうか？

運営委員会では、毎日あいさつ運動後に、学校の横にあるフットサルコートのゴミ拾いを行っています。ポイ捨て禁止の張り紙がありますが、効果は薄く、ゴミの量は減らない現状があります。ぜひ地域の方のお力を借りたいです。よろしく願っています。



2週間で拾ったゴミの量
約5 Kg

運営協議会で児童会が出した提案文書

絶対に水の事故に遭わないように！

最近のニュースで気になるのが水難事故です。水泳の授業中に中学校のプールで児童が亡くなったニュース、川で遊泳中の中学生が亡くなったニュースが報道され、非常に心が痛くなりました。暑くなると「涼」を求めて、家族で川や海やプールに行く機会が増え、全国的にも水の事故のニュースが多くなってきます。中には、子どもだけでなく、大人も水の事故に巻き込まれることがあり、自然の恐ろしさを感じます。もし命を亡くすようなことがあれば、家族ばかりでなく、友達や先生、地域の人、関係者等、たくさんの方々を悲しませることになります。絶対にそんなことがあってはなりません。

学校でも、水の事故に遭わないように子どもたちに指導をしますが、保護者や地域の方にも次の3点についてお願いします。まず、**命の大切さ**についてです。水難事故や交通事故によって命を亡くす子どものことがニュースで報道されます。かけがえない命を大切にしよう普段から繰り返し指導をお願いします。

次に、子どもだけで川や海などに行かないことです。校区には川や池がありますが、子どもだけで泳ぎに行ったり、釣りに行ったりしないようにご指導をお願いします。川や海などに行く場合は、**必ず保護者と一緒に行くように**してください。

最後に、校区の川や池などの**安全確認**です。校区のどこに川や池や用水路があるのか、また、子どもたちに危険が及ばないように安全対策はしてあるのかの確認をお願いします。もし、危険な場所があれば学校にもお知らせください。

図書費寄付

ありがとうございました

7月2日、腹栄中第13期卒業生の方から図書費として3万円を寄付していただきました。5月に腹栄中第13期卒業生の方の喜寿を祝う会が催され、その時の会計から、本校と腹赤小学校に図書費として寄付をいただきました。ありがとうございました。

毎月17日は
「ながす交通安全の日」です。

PTA 読み聞かせ ありがとうございました！

7月2日、PTA 読み聞かせがありました。1年生から4年生までの児童に、6名の保護者の方が読み聞かせをしてくださいました。お忙しい中にありがとうございました。



学級懇談会、参加のお願い

明日は、授業参観、学級懇談会があります。学級懇談会では、学級の様子、学校からお願いしたいことなど、担任から説明があると思います。学級懇談会への参加が増えるよう、今回は授業参観前に行います。夏休み前の貴重な懇談会です。是非とも参加をお願いいたします。

- 学級懇談会 13:10～13:50
- 授業参観 14:00～14:45
- 下校 14:50